

HW056-3

オーステナイト+フェライト系被覆アーク溶接棒

GRINOX 29

- 規格 AWS A5.4 E312-17相当
- 被覆 ライムチタニヤ系
- 標色 赤

■ 用途

異種金属(中・高合金、鋳鋼、高Mn鋼、スプリング鋼、工具鋼等)の接合溶接、耐食・耐熱部品(プラスチック等の押し型、ローター等)の肉盛溶接、硬化材肉盛の下盛溶接。溶接割れが生じ易い高合金(ステライト、ダングステン等)の中間溶接。

■ 特性

1. GRINOX29はオーステナイト+フェライト系ステンレス鋼の被覆アーク溶接棒で、冷却中の収縮応力発生が少なくなる様な成分に設計されている為、特に合金鋼等、割れ感度の高い材料の接合、肉盛溶接における硬化材の下盛等に適しています。
2. 加工硬化性があり、耐衝撃性が良く、Crが高い為、耐熱耐食性にも優れています。
3. 溶接作業性は良好で低電流でもアークは安定しており、馴染みも良く、平滑なビードが得られますので母材に対する溶接入熱を低く抑えることができます。

■ 作業要領

1. 溶接箇所の油類や汚れは完全に除去してください。
2. 溶接はずみと母材からの希釈を少なくする為にできるだけ低電流を使用し、アーク長を短く保ち、過度のウィーピングは避けてください。
3. 溶接棒は使用前に200~250℃で30~60分の再乾燥を行ってください。

■ 溶着金属の化学成分(%)

C	Cr	Ni	その他
≤0.15	28~32	8~10.5	Mn、Si etc

■ 溶着金属の機械的性質一例

引張強さ MPa	800
0.2%耐力 MPa	700
伸び %	20
硬さ HV	265
加工硬化後の硬さ HV	475

■ 適正溶接電流(ACまたはDC棒+)

棒 径 mm	2.5	3.2	4.0
棒 長 mm	350	350	350
電流範囲 A	50~70	70~100	100~130
最少数量 Kg	3.3	3.4	3.5

ガスシールドアーク溶接ワイヤ相当品 : GRINOX29S
TIG溶接棒相当品 : GRINOX29T